

## 第 35 回 糖尿病重症化予防（フットケア）研修プログラム

目的： 糖尿病患者へのフットケアの意義を理解し、評価方法と技術を身につける

- 目標： 1. 糖尿病患者へのフットケアの意義を理解する  
 2. 糖尿病患者への足病変の病態生理、治療を理解する  
 3. 糖尿病患者へのフットケアのための評価方法を学ぶ  
 4. 糖尿病患者へのフットケア技術を学ぶ  
 5. 糖尿病性足病変を予防するためのセルフケア支援について理解する  
 6. 予防的フットケアを実施するためのシステム構築について考えることができる

日程： 2026 年 6 月 14 日（日） Web 研修（全会場共通）

2026 年 6 月 20、21 日（土、日） 対面集合研修（愛媛会場）

2026 年 6 月 27、28 日（土、日） 対面集合研修（長野、福岡、埼玉、大阪会場）

対面集合研修は、長野、福岡、埼玉、愛媛、大阪会場の 5 ヶ所になります。

埼玉、愛媛、大阪会場のプログラムの詳細は、後日ホームページに掲載します。

2026 年 6 月 14 日（日） 1 日目 Web 研修 9：00～17：30

日程	項目	講師	テーマ	ねらい
9:15～9:30	オリエンテーション			
9:30-10:10 (40分)	講義 1	富永幸恵 (秋田大学医学部 附属病院)	糖尿病患者の療養を支える フットケア	糖尿病や足の状態を捉え、セルフケア状況を含め評価（アセスメント）したうえで、適切なフットケアの方法を考え、セルフケア支援を継続的に実施するプロセスとしての糖尿病看護におけるフットケアの意義を理解する。さらにフットケアにおけるリスクマネジメントについて理解する。
10:10-10:20	休憩（10分）			
10:20-12:00 (100分)	講義 2	富田益臣 (下北沢病院 糖尿病センター)	糖尿病患者の足病変 ～病態生理から治療まで	糖尿病性足病変の病態生理、検査、治療について理解する。
12:00-12:50	昼休憩（50分）			
12:50-14:20 (90分)	講義 3	山本なつ美 (日本赤十字社 愛知医療センター 名古屋第二病院)	糖尿病患者のフットケアの ためのアセスメント①	糖尿病患者の足の状態、全身状態、生活状況、セルフケア状況を捉え、患者の足の状態と取り巻く背景を含めてフットケア記録用紙を活用したリスクのアセスメントについて理解する。
14:20-14:30	休憩（10分）			
14:30-16:10 (100分)	講義 5	荷川取祐香 (社会医療法人 敬愛会中頭病院) 春田さゆり (JA 長野厚生連 佐久総合病院)	フットケアの実際～足病変 の予防、フットケアに必要な 技術とセルフケア支援	糖尿病患者の置かれている状況やリスクの評価を基に、その患者に適したフットケア実践とセルフケア支援につなげる。
16:10-16:20	休憩（10分）			
16:20-17:20 (60分)	講義 6	数間恵子 (JADEN 元 理事長)	糖尿病重症化予防における フットケアの評価と今後の 課題	糖尿病重症化予防におけるフットケアの評価と今後の課題を理解し、予防的フットケアを実践するためのチーム及びシステム作りを考える。
17:20-17:30	クロージング			

〔長野会場〕

2026年6月27日(土) 2日目 対面集合研修 13:30~18:30

日程	項目	講師	テーマ	ねらい
13:50~14:00			オリエンテーション	担当：各会場
14:00~15:40 (100分)	実技 演習 1	各会場 ファシリテータ	フットケアの実技演習 糖尿病患者のフットケアの ためのアセスメント	糖尿病患者へのフットケアにおける足の状態のアセスメント及び、足病変のリスク評価の実践と評価を習得する。
15:40~15:50			休憩(10分)	
15:50~17:50 (120分)	実技 演習 2	各会場 ファシリテータ	フットケアの実技演習 足病変の予防、フットケア に必要な技術とセルフケア 支援	糖尿病患者の足病変予防のためのフットケア技術を経験し習得する。
17:50~18:00			休憩(10分)	
18:00~18:10 (10分)	事例 提示	各会場 ファシリテータ	事例分析と評価①	事例の理解を深めることにより事例演習での学びを深める。
18:10~18:20			クロージング	担当：各会場委員 3日目の演習の案内

2026年6月28日(日) 3日目 対面集合研修 9:00~16:30

日程	項目	講師	テーマ	ねらい
9:15~9:20			オリエンテーション	担当：各会場
9:20~11:30 (130分)	事例 演習 1	各会場 ファシリテータ	事例分析と評価② ～アセスメントと問題点の 抽出～	足病変のハイリスク状態にある糖尿病患者の事例を通してフットケア計画を立案する～アセスメントから問題点を抽出する。
11:30~11:40			休憩 10分	
11:40~12:10 (30分)	講義 4	各会場 ファシリテータ	糖尿病患者のフットケアの ためのアセスメント②	足病変リスク評価のアセスメントとアセスメントの統合、課題抽出について理解する。
12:10~13:00			休憩 50分	
13:00~15:00 (120分)	事例 演習 2	各会場 ファシリテータ	事例分析と評価③ ～ケア計画立案～	足病変のハイリスク状態にある糖尿病患者の事例を通してフットケア計画を立案する～看護問題から課題と具体的なフットケア方法を立案する。
15:00~15:10			休憩 10分	
15:10~16:10 (60分)	アクシ ョン プラン	各会場 ファシリテータ	今後の糖尿病重症化予防 (フットケア)の活動に向 けて	チーム医療の中でフットケア活動を展開する方法を考える。
16:10~16:30			クロージング	担当：各会場委員 修了証について他

〔福岡会場〕

2026年6月27日(土) 2日目 対面集合研修 12:30~17:30

日程	項目	講師	テーマ	ねらい
12:50~13:00			オリエンテーション	担当：各会場
13:00~14:40 (100分)	実技 演習 1	各会場 ファシリテータ	フットケアの実技演習 糖尿病患者のフットケアの ためのアセスメント	糖尿病患者へのフットケアにおける足の状態のアセスメント及び、足病変のリスク評価の実践と評価を習得する。
14:40~14:50			休憩(10分)	
14:50~16:50 (120分)	実技 演習 2	各会場 ファシリテータ	フットケアの実技演習 足病変の予防、フットケア に必要な技術とセルフケア 支援	糖尿病患者の足病変予防のためのフットケア技術を経験し習得する。
16:50~17:00			休憩(10分)	
17:00~17:10 (10分)	事例 提示	各会場 ファシリテータ	事例分析と評価①	事例の理解を深めることにより事例演習での学びを深める。
17:10~17:20			クロージング	担当：各会場委員 3日目の演習の案内

2026年6月28日(日) 3日目 対面集合研修 8:45~16:10

日程	項目	講師	テーマ	ねらい
8:55~9:00			オリエンテーション	担当：各会場
9:00~11:10 (130分)	事例 演習 1	各会場 ファシリテータ	事例分析と評価② ～アセスメントと問題点の 抽出～	足病変のハイリスク状態にある糖尿病患者の事例を通してフットケア計画を立案する～アセスメントから問題点を抽出する。
11:10~11:20			休憩 10分	
11:20~11:50 (30分)	講義 4	各会場 ファシリテータ	糖尿病患者のフットケアの ためのアセスメント②	足病変リスク評価のアセスメントとアセスメントの統合、課題抽出について理解する。
11:50~12:40			休憩 50分	
12:40~14:40 (120分)	事例 演習 2	各会場 ファシリテータ	事例分析と評価③ ～ケア計画立案～	足病変のハイリスク状態にある糖尿病患者の事例を通してフットケア計画を立案する～看護問題から課題と具体的なフットケア方法を立案する。
14:40~14:50			休憩 10分	
14:50~15:50 (60分)	アクシ ョン プラン	各会場 ファシリテータ	今後の糖尿病重症化予防 (フットケア)の活動に向 けて	チーム医療の中でフットケア活動を展開する方法を考える。
15:50~16:10			クロージング	担当：各会場委員 修了証について他